



市長随筆



「オリーブの島づくり」を
目ざして

「オリーブ」と言っても皆さ
まがまず連想されるのは、オ
リーブオイルではないでしょ
うか。また、日本の主産地で
ある瀬戸内海の小豆島を思い
浮かべる方もいらっしゃる
と思います。

ではないのです。
3月に入り、オリーブ栽培
が、いよいよ本格的に動き出
します。オリーブオイルを使
った料理や化粧品の開発など
に期待が膨らみますが、何よ
り大切なことは、農家の皆さ
まはもとより、地区振興会な
どの取り組みとして、オリー
ブを栽培していただき、地域
の活性化につながっていくこ
とだと思っています。

天草のいたるところで、オ
リーブの可憐な白い花が咲
き、実が育つ、「オリーブの
島づくり」へと夢が広がりに
ます。

天草市長 安田 公寛

そのオリーブの栽培に関し
て、1月21日、九電工と協定
を締結いたしました。「天草
でオリーブ？」と思われるか
もしれませんが、茗明高校の
校歌に「真理の森にオリーブ
の玉の実ひしと培えば」とい
う一節があり、数年前に植え
られたオリーブが、立派に成
長しています。また、市内に
は、すでに栽培に取り組みれ
ている企業もあり、全く無縁

宝島の健康
よさ屋



福本 タケヨ さん
(魚貴町・83歳)

—— 毎日の楽しみは？
浦越地域のボランティア
グループ「サクラ会」で踊
りを踊ることと、畑で季節

にあわせた野菜を作ることです。今は、タカナやタマ
ネギなどを作っています。雨が降って畑に行けない日
は、友だちと温泉に行くのも楽しみの1つですね。

—— 健康の秘けつは？

規則正しい生活をする。畑まで自転車を10分
こいで行ったり、踊りの練習で体を動かすことも健康
にいいようです。あとは、何事にもくよくよせず、前
向きに考えることが一番なのかもしれません。



わ かつ さい
若っ 喝采

倉田 勇介 さん (志柿町・29歳)

市内のケーブルテレビ局で、地上デジタル
放送への切り替え作業など、工事の仕事をし
ています。趣味は野球をすること。複数のク
ラブチームに所属していて、試合がある日を
いつも楽しみにしています。これからも、志
柿に残る数少ない若者の1人として、地元
に少しでも貢献していけたらと思っています。



わるい鬼をやっつけたぞ！お～！

自然や人とのふれあいの中で！

山口保育所(本渡町)

山口保育所(山田照美所長・全園児29人)
は、「心身ともに健康で、明るくのびのび
とした子ども」「人とのふれあいの中で、
意欲的に生活や遊びを楽しむ子ども」を目
ざし、異年齢児との交流や絵本の読み聞か
せに力を入れています。また、近くには西
の久保公園があり、園児は自然豊かな環境
の中で、元気に楽しく遊んでいます。2月
3日の節分豆まきでは、「なきむし鬼」・
「あまえんぼう鬼」・「おこりんぼう鬼」など、
心の中の弱い鬼をやっつけようとみんなで
豆を投げ合い、大いに盛り上がりました。

これからも、家庭的な雰囲気の中で、人
とのふれあいを大切に、明るく思いやりの
ある心をはぐくんでいきたいと思っています。

子どもたちの健康的な生活を
目ざして

栖本保育所(栖本町)

栖本保育所(藤本妙子所長・
全園児42人)は、大自然に囲
まれた環境のもと、園児は元
気に園生活を楽しんでいま
す。今年は「食育」をテーマ
に、園児が野菜作りに挑戦。
植え付けから収穫までを体験
し、なかでもカリフラワーは
びっくりするほど大きく成長

しました。とれた野菜を使っ
た給食では、いつもは野菜が
苦手な園児が、ゆでたてのカ
リフラワーをニコニコしながら
食べる姿が見られ、「栽培
や収穫を体験することで、食
べ物のありがたさを知る」と
いう、食育の大切さをあらた
めて感じた瞬間でした。
これからも、さまざまな体
験を通して、子どもたちの健
康的な生活を目ざしていきたく
と思っています。



カリフラワー！みんなでおいしくいただきま～す



昨年5月に行われた「相撲大会」のようす

伝統ある僕の学校

佐伊津小学校(佐伊津町)
井立和太 6年

佐伊津小学校(全児童200人)には、相撲・
サッカー・バスケット・吹奏楽の4つの部
活動があり、4年生以上ががんばっています。
また、相撲大会や竹馬会という昔から
続いている大きな伝統行事は、僕たちの自
慢です。学校内には相撲場があり、土俵に
上がると神聖な場所なので緊張します。今
年も、地域の人たちからの応援のもと、一
人ひとりが真剣な取り組みをして、とて
も盛り上がりました。1月には、竹馬会が
ありました。竹馬に乗って長縄飛びをしたり、
ドッジボールやリレーを楽しんだりしまし
た。僕は、ドッジボールで最後まで残るこ
とのできたのでよかったです。これからも、
この伝統行事を続けてほしいです。

ぼくのわたしの学校生活

あいさつと笑顔があふれる
学校を目ざして

新和小学校(新和町)
寺平 稜 6年

ぼくたちの新和小学校で
は、「天草一あいさつと笑顔
があふれる新和小」を児童会
のスローガンにしています。
そこで、人とすれ違う時に
は、立ち止まって笑顔であい
さつをするようにしていま
す。始めたころは、みんな恥
ずかしがっていましたが、今

では地域の人たちにも進んで
できるようになりました。

また、新和小学校は食育に
もがんばっています。ニコ
ニコ農園で自分たちが栽培
した野菜を使って調理をし
たり、食べ物の体内ではたら
きなどについて学習したりし
ています。

これからも3食をしっかり
食べて、元気なあいさつをみ
んなにふりまく学校を目ざし
ていきたいです。



「ニコニコ農園」で育てた桜島大根を手にする児童